

IPO銘柄 白鳩 (3192・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限 PER）	主幹事証券
3192	100 株	公募：57.00 万株 売出：57.00 万株 (OA17.10 万株)	480 円～ 520 円 (19.2 倍)	野村證券

■ 日程

インナーウェアのネット販売を展開

■ 事業内容

インナーウェアのインターネット販売を手掛ける。自社サイト「京都発インナーショップ白鳩」のほかに「楽天市場」や「Yahoo ! ショッピング」「amazon.co.jp」などのネットショッピングモールにも出店。アイテム数は約1万1,000品番あり、取り扱いブランドは国内の「ワコール」「トリンド」、また海外の「エンポリオアルマーニ」「モードマリー」、自社ブランドの「COMUSE」「ContRante」など80ブランドをラインナップ。自社ブランドと大手とのコラボレーションブランドも展開している。13年8月期末時点の会員数は50万9,600人。インナーショップ事業の単一業態。

■ 特徴

インナーウェアのため、他の衣料品に比べて流行や季節要因の影響を受けづらい特徴を持つ。自社開発の基幹システム「楽らく通販システム」を持ち、受発注や在庫管理、顧客管理、入金処理などの業務をワンストップで管理。物流でも本社に併設した自社配送センターを保有。自動制御ロジスティックシステムを導入し、在庫管理、受注・出荷作業、顧客対応業務などを手掛けている。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年8月期の非連結経常利益は前期比27.6%増の1億5,000万円を計画する。流行や季節要因の影響を受けづらいため、安定した拡大が期待される。一方で収益規模はまだ小さく、投資対象としての不安感が残る。中期的には足元で展開に力を入れる海外の動向が注目される。

■ 定性分析

IPOマーケットで根強い人気を誇るネット株。ニッチ分野で安定的な収益を計上し続けるタイプで、大幅な成長が期待されるようなビジネスモデルではないが、初値買い意欲は予想以上に盛り上がる可能性がある。3社同日上場ではあるが、人気分散の懸念は乏しい。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は6.8億円。同日上場のフィックスターズと同様に小型案件となっている。ベンチャーキャピタル保有株はあるものの、ロックアップ条項が付されている。人気業種ということもあり、需給面への不安は乏しそうだ。

(小泉健太)

■ 類似企業

白鳩(3192・JASDAQ)	予想PER19.2倍 (仮条件上限)
夢展望 (3185・マザーズ)	予想PER66.4倍
ラクーン (3031・マザーズ)	予想PER21.8倍

■ 引受証券

野村證券、いちよし証券、岩井コスモ証券、エース証券、SMBCフレンド証券、西村証券、マネックス証券、丸三証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年8月期(実績)	2,427	28.5	48	▲ 17.7	-77	赤転	-24.1	0.0
13年8月期(実績)	2,953	21.7	118	2.5倍	68	黒転	21.3	0.0
14年8月期(会社予想)	3,535	19.7	150	27.6	92	35.3	27.1	0.0

※ 13年11月に株式分割（1株→100株）を実施。12年8月期、13年8月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年8月期	32,000	1,933	190	130	59.6	9.9	—
13年8月期	32,000	2,005	258	130	80.9	12.9	30.4

※ 12年8月期および13年8月期のBPSは遡及修正

大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	池上 勝	1,066,600	31.94
2	池上 正	487,400	14.60
3	アイティフォー	450,000	13.48
4	ジャフコV1 - B号投資事業有限責任組合	275,000	8.24
5	池上 幸子	220,000	6.59
6	ジャフコV1 - A号投資事業有限責任組合	165,000	4.94
7	弘田 了	156,000	4.67
8	弘田 敬子	138,500	4.15
9	ジャフコV1 - スター投資事業有限責任組合	110,000	3.29
10	中信ベンチャー・投資ファンド1号投資事業有限責任組合	75,000	2.25

※新株予約権による潜在株式数を含む

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	池上 勝
取締役副社長 WEB事業部長	池上 正
専務取締役 商品事業部長	弘田 了
取締役 管理部長	服部 理基
取締役 経営企画室長	川島 良雄
取締役	秦 勝浩
取締役	清水 恒夫
監査役（常勤）	柴田 雄二
監査役	橋本 宗昭
監査役	岩永 憲秀

モーニングスターIPOレポートの読み方

特徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。

※2 ブックビルディング : 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。